

プレスリリース

Basler が 2021 年の好調な業績を発表

2021 年は不確定要素が多いなか、売上(26%増)・受注(78%増)ともに過去最高の伸びを記録するなど、2022 年へ向けて明るい見通しが示されました。

(2022 年 3 月 30 日、ドイツ・アーレンスブルク発)このほど、コンピュータービジョン機器のリーディングカンパニーBasler は、2021 年度のアニュアルレポート(監査済)を発表しました。

2021 年は、半導体不足の影響を大きく受けたものの、良好な市場環境に支えられ、グループ全体の売上高が 26%増の 2 億 1,470 万ユーロ(前年:1 億 7,050 万ユーロ)、受注高が 78%増の 3 億 2,250 万ユーロ(前年:1 億 8,160 万ユーロ)に達するなど、過去最高の伸びを記録しました。その結果、税引前利益は 37%増の 2,800 万ユーロ(前年:2,040 万ユーロ)、税引前利益率は 13.0%(前年:12.0%)となっています。Basler は昨年 11 月にサイバー攻撃を受けていますが、予想を上回る業績により、業界内でも突出した成長を見せました。なお、ドイツ機械工業連盟(VDMA)によると、2021 年におけるドイツの画像処理機器業界の受注額と売上高の伸びは、それぞれ 17%と 28%でした。

2022 年の展望

2022 年は、半導体部品の調達が続く課題になっているほか、ウクライナをめぐる戦争や政情不安による不確定要素も加わるなど、市場への影響が不透明な状態です。

しかしながら、各地域の全般的な売上が好調に推移していることから、Basler では今後も成長傾向を維持できると考えており、現時点の情報から判断すると、2022 年度におけるグループ全体の業績は、売上高が 2 億 3,500 万ユーロ~2 億 6,500 万ユーロ、税引前利益率が 9%~12%に達すると見込まれます。足元の販売・調達動向や最近の韓国販売代理店の買収を考慮し、やや予想の幅が広がっているものの、このような明るい見通しの背景には、サプライチェーンの改善に伴う設備投資の増加があると考えられます。また、この業績予想は、2025 年度末までに売上高 4 億ユーロ、税引前利益率 12%を達成するという中期目標の内容にも沿ったものとなっています。

アニュアルレポートの全文は、Basler 公式ホームページ(www.baslerweb.com)にてご覧いただけます。



Basler 本社(ドイツ・アーレンスブルク)



Basler は、コンピュータービジョン向けの高品質な画像処理機器を製造する世界的なリーディングカンパニーです。従来のエリアスキャンカメラ、ラインスキャンカメラ、レンズ、フレームグラバー、ソフトウェアはもちろん、3D 製品やエンベデッドビジョン向けのカメラモジュール、ソリューション、さらには各種カスタマイズサービス、コンサルティングサービスもご提供。優れた信頼性とコストパフォーマンス、長い供給期間により、ファクトリーオートメーション、医療、輸送、物流、リテール、ロボットをはじめとする幅広い業界に貢献しています。創業は1988年。グループ全体で約1000名の従業員を有し、ドイツ・アーレンスブルクの本社、日本法人のほか、ヨーロッパ、アジア、アメリカ合衆国にも事業所を展開。世界に広がる販売・サービスネットワークや有名企業との提携により、業界・分野を問わず、お客様のご要望に応じたソリューションをご提案しています。

詳細については、お電話(+81-3-6672-2333)またはEメール(sales.japan@baslerweb.com)にてお問い合わせいただくか、当社のホームページ www.baslerweb.com をご覧ください。

広報に関するお問い合わせ

Carol Wong (アジア・マーケティング・コミュニケーション部長)

Tel: +65-6367-1355

Fax: +65-6367-1255

marketing.asia@baslerweb.com

バスラー・ジャパン株式会社

〒101-0032

東京都千代田区岩本町 1-8-15 岩本町喜多ビル 6階 A号室

www.baslerweb.com

Basler Asia Pte Ltd

35, Marsiling Industrial Estate Road 3, #05-06

Singapore 739257

www.baslerweb.com